

「高速ハイレゾ電気泳動」宣言!

「高速ハイレゾ電気泳動」は高速短時間分離 High Speed Separation と高精細分離能 High Resolution を併せ持つ進んだ電気泳動法です

ポリアクリルアミド既製ゲル Ready-made PolyAcrylamide GEL
新時代のスーパーブランドを目指す

ATTO e・パジエル® HR e-PAGEL® HR

=== ATTO 高性能既製ゲル (ミニサイズ) ===
「高速ハイレゾ電気泳動」™ 技術で Ver.UP 実現!

- 高速短時間(20min~)分離 High Speed Separation
- ハイレゾ高精細分離 Separation of High Resolution
- 広い用途 Wide Application
SDS-PAGE、Native-PAGE、DNA PAGE etc
- ゲル性能/品質向上

新製品

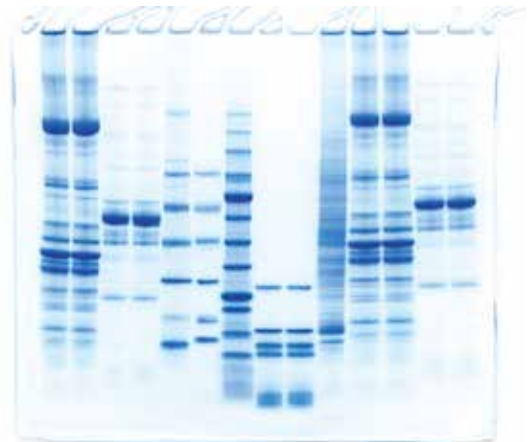
分離能向上 特に低分子領域がよりクリアに High Resolution
スマイリングレス Smiling-less
グラディエントゲルの変形なし No deformation of gradient-gel
使用期限の延長 1年 Extended shelf-life
ブロッキング効率アップ Efficiency increase of blotting



EHR-T520L e-PAGEL HR 外箱 18 検体用 (緑色コウム)
14 検体用 (橙色コウム)



泳動時間
最短
20分



EHR-T520L e-PAGEL HR 5~20% グラディエントゲル
泳動例

※ 「高速ハイレゾ電気泳動」は高速設定の出力で泳動します。泳動バッファーは「EzRunMOPS」を推奨します



e・パジエル HR (既製ゲル) とパジエランAce



e・パジエル HR の開封



泳動バッファー
を注ぐ



試料のアプライ



電源部のセット
AC接続



泳動スタート

泳動時間
High mode
約 20min
Stad. mode
約 70min



電気泳動と52年



ATTO ポリアクリルアミド既製ゲル Ready-made PolyAcrylamide GEL
新時代のスーパーブランドを目指す

e・パジエル[®]HR e-PAGEL[®]HR

=== ATTO 高性能既製ゲル (ミニサイズ) ===

e-PAGEL HR の特長

e-PAGEL の進化版 高速ハイレゾ電気泳動に適した
ポリアクリルアミド電気泳動用既製ゲルです。

- 高速ハイレゾ電気泳動 (25min~)
- 様々な泳動に使用できます
SDS-PAGE、Native-PAGE、DNA PAGE etc
- ゲル性能 / 品質向上
 - シャープなバンドパターン
 - 低分子領域がよりクリアに
 - スマイルングレス
 - 泳動後のゲル変形 (台形) が生じにくい
 - 使用期限 1 年
 - プロットイング効率アップ

High Speed and High Resolution Separation

Wide range of Application

Improved quality and performance of gel

Sharp bands pattern

Clearer separation of low molecular weight peptides

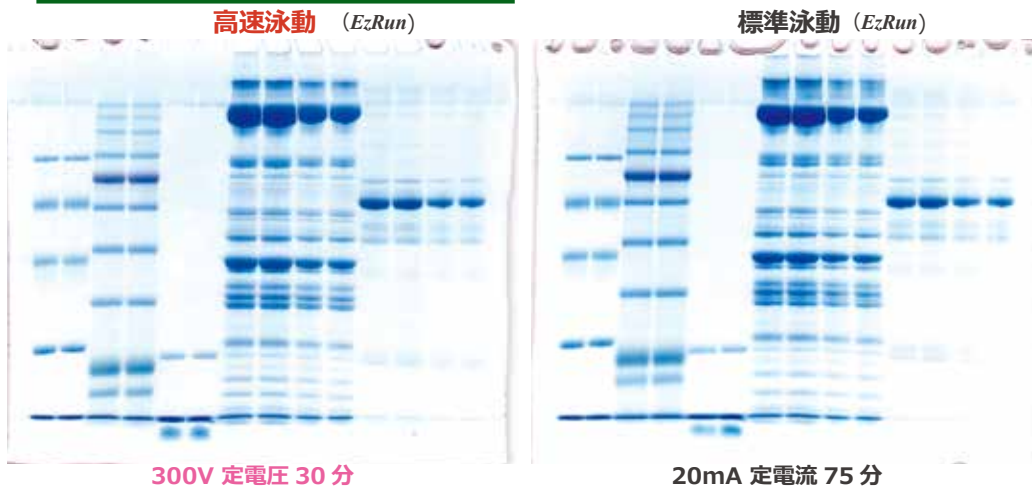
Smiling-less pattern

Minimize deformation effect after staining

Long shelf-life

Excellent transfer efficiency of Western blotting

e-PAGEL HR の高速泳動データ



「e-PAGEL HR」なら
高速泳動でもきれいな泳動
パターンが得られます

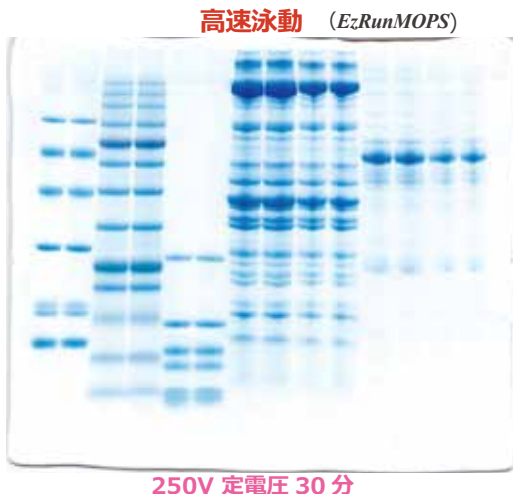
ゲル : EHR-T10L
e-PAGEL HR (10%)
泳動バッファー :
上図 : EzRun
(トリス-グリシン-SDS)
下右図 : EzRun MOPS

高速泳動
出力 : C.V 300V / ゲル
泳動時間 : 30min

標準泳動
出力 : C.V 20mA / ゲル
泳動時間 : 75min

300V 定電圧 30分

20mA 定電流 75分

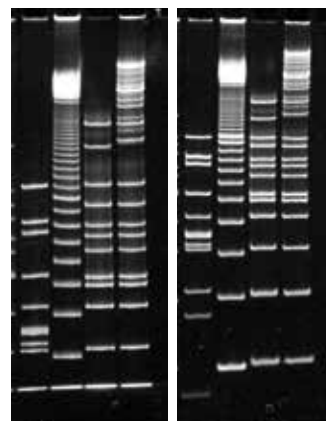


250V 定電圧 30分

広範囲のバンド検出には EzRunMOPS をお勧めします。
また 300V の高電圧泳動を行うと 20分~で終了します。

e-PAGEL HR による DNA の電気泳動データ

ePAGEL HR TBE 自作ゲル



「e-PAGEL HR」なら
DNA の泳動も可能です

右ゲル : EHR-T7.5L
e-PAGEL HR (7.5%)

左ゲル : TBE 自作ゲル
(7.5% ゲル)

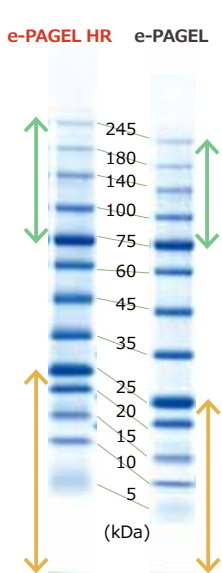
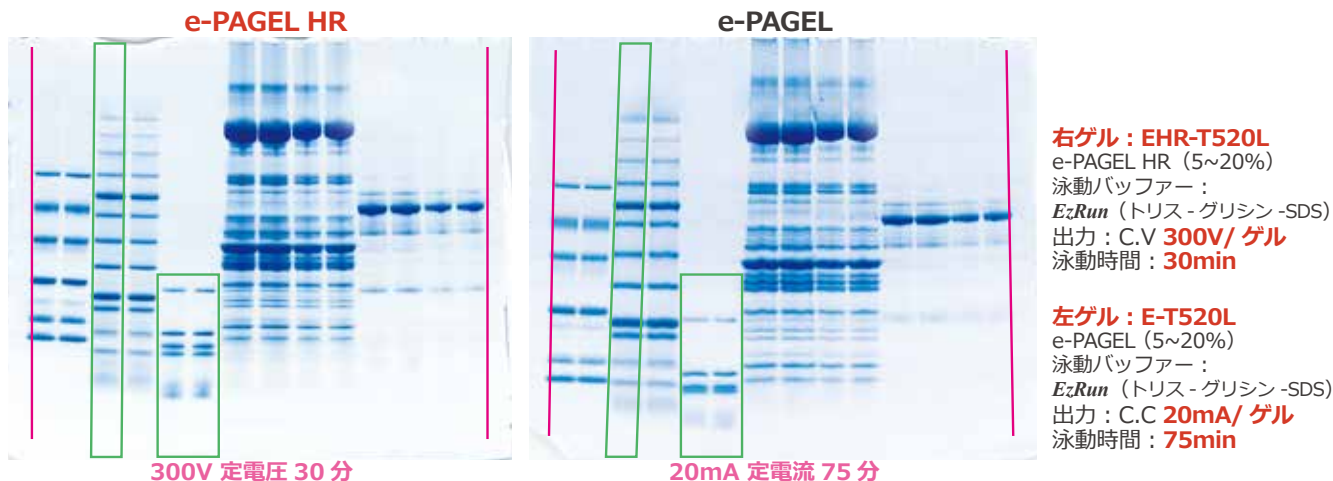
泳動バッファー : EzRunTG
(トリス-グリシンバッファー)
出力 : C.C 20mA / ゲル
泳動時間 : 60min

検出 : EzFluoroStainDNA
(蛍光染色剤)

検出 : VariRays (Blue LED)
露光時間 : 0.5 sec

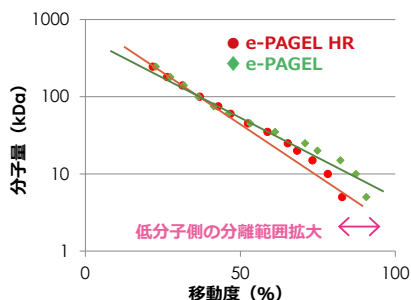
e-PAGEL HR と e-PAGEL の泳動パターンの比較

下図は同じサンプルを e-PAGEL HR と e-PAGEL の 5 ~ 20% 濃度勾配ゲルで分離した結果を示しています。e-PAGEL HR は e-PAGEL の半分の **30 分で泳動が終了し、分画分子量範囲が広く、スマイリングレス** できれいなデータが得られます。



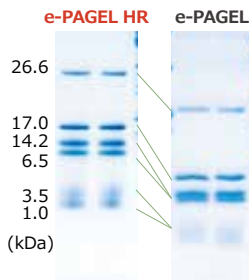
左図は EzProtein Ladder のレーンを抜粋して比較した結果です。5 ~ 20% 濃度勾配ゲルの最大の強みは分画分子量範囲の広さです。e-PAGEL HR なら e-PAGEL よりもさらに高分子側と低分子側の分画範囲が広がります。

下図は EzProtein Ladder の移動度を解析した結果です。e-PAGEL HR の方が直線性が優れており、低分子側の分離範囲が拡大されたことが示されました。



「e-PAGEL HR」なら

- ゲル形状変化が抑えられます
- スマイリングが抑えられます
- レーンが曲がりにくいです
- バンドがシャープです



左図はペプチドマーカのレーンを抜粋して比較した結果です。e-PAGEL HR は上から 3 番目と 4 番目のバンド、および 5 番目と 6 番目のバンドが明瞭に分かれることが示されました。

「e-PAGEL HR」なら

- 特に低分子領域の分離範囲が広いです
- より明瞭にバンドが分離できます

e-PAGEL HR と e-PAGEL のブロッティング効率

下図は e-PAGEL、e-PAGEL HR から各々ブロッティングした PVDF 膜を CBB 染色した結果を示しています。高分子・低分子領域とも **シャープなバンド** で効率よくブロッティングできます。



ゲル: (左) EHR-T520L e-PAGEL HR (5~20%)
 (右) E-T520L e-PAGEL (5~20%)
 ブロッティングメンブレン: クリアプロット P + 膜
 ブロッティングバッファー: EzFastBlot
 出力: C.V 25V/ ゲル
 転写時間: 15min
 染色: CBB 染色

「e-PAGEL HR」なら

- ブロッティング後のゲル形状変化が抑えられます
- 高分子・低分子領域ともシャープなバンドで効率よくブロッティングできます



e-PAGEL HR 仕様・価格



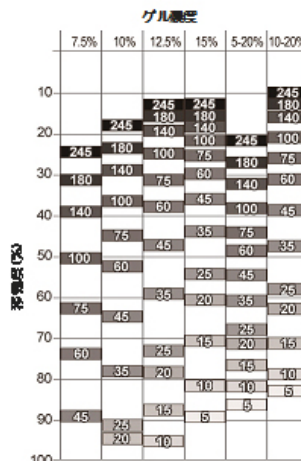
仕様	EHR-	e-PAGEL HR	e・パジエル HR
ゲルサイズ	90mm(W)×83mm(L)×1mm(T)		
プレートサイズ	120mm(W)×102mm(L) トータル5mm厚		
ウェル数	14検体 (EHR-T)、18検体 (EHR-R)		
ゲル濃度	5~20%、10~20%グラディエント ポリアクリルアミドゲル 7.5%、10%、12.5%、15%均一 ポリアクリルアミドゲル		
使用期限	1年 (製造より、冷蔵保存下)		
材質	プレート：ガラス コウム：PP		
枚数	10枚/箱		
価格	¥18,800		

※泳動装置はアトー「パジエラン」「ラビダス・ミニスラブ」シリーズをご使用ください。

※保存は5~10℃の冷蔵を推奨します。冷気の吹き出し口や4℃以下で保存した場合はゲルが凍結し使用できなくなります。輸送時(短時間)の室温輸送は品質に問題ありません。

各ゲル濃度における分画分子量範囲

型式・品番	ゲル濃度	分画分子量範囲	
		タンパク質	核酸
EHR-T7.5L 2331950 EHR-R7.5L 2332050	7.5%	40-400 kDa	200-3000 bp
EHR-T10L 2331955 EHR-R10L 2332055	10%	20-300 kDa	100-2000 bp
EHR-T12.5L 2331960 EHR-R12.5L 2332060	12.5%	10-250 kDa	70-1800 bp
EHR-T15L 2331965 EHR-R15L 2332065	15%	2-200 kDa	50-1500 bp
EHR-T520L 2331970 EHR-R520L 2332070	5-20%	5-400 kDa	30-2500 bp
EHR-T1020L 2331975 EHR-R1020L 2332075	10-20%	2-300 kDa	30-2000 bp



※左記タンパク質の分画分子量範囲は、25mM トリス、192mM グリシン、0.1%SDSの泳動バッファーによる泳動です。

※左記 DNA の分画分子量範囲は、25mM トリス、192mM グリシンの泳動バッファーによる泳動です。

※泳動バッファーの組成が異なると移動度は変わります。

試用品のご依頼はアトーWebサイトよりアクセスください。

「高速ハイレゾ電気泳動」はゲル&泳動装置&試薬の三位一体でご提供しています

「高速ハイレゾ電気泳動」の実施には「PageRunAce」や電源装置の高速設定 (ゲルの取扱説明書に記載) の出力で泳動バッファーに「EzRunMOPS」をいります。
パジェラン エース イーザーランモップス



電気泳動装置



電源搭載型泳動装置「PageRunAce」

WSE-1150P パジエランAce
高速仕様電源搭載
最大ゲル2枚泳動可能
バッファー容量 約500mL
価格 ¥98,000



泳動槽「ラビダス・ミニスラブ」

AE-6530P ラビダス・ミニスラブ
最大ゲル2枚泳動可能
バッファー容量 約500mL
価格 ¥42,000

電源装置「パワーステーションⅢ」

WSE-3200 パワーステーションⅢ
出力 電流 0~500mA 電圧 10~1000V 電力 0~200W
タイマー、出力プログラム、安全機構
価格 ¥170,000



試薬



泳動バッファー「WSE-7065 EzRunMOPS」

組成：20倍濃縮
泳動バッファー
容量：250mL
高速泳動可能。分画分子量範囲の拡大 (低分子量域の分離向上)。
価格 ¥7,800

* 高速泳動に推奨の泳動バッファーです。「e-PAGEL (HR)」以外のゲルにもご利用いただけます。分画分子量範囲の拡大により一般的な泳動バッファー (トリス・グリシン・SDS) と泳動パターンは異なります。



泳動バッファー「AE-1410 EzRun」

組成：トリス、グリシン、SDS 粉末 (10L分)
価格 ¥4,800



「AE-1411 EzRun」

組成：トリス、グリシン、SDS (5L溶液)
価格 ¥10,000



泳動バッファー「WSE-7055 EzRunTG」

組成：トリス、グリシン
10倍濃縮
容量：500mL
タンパク質のNative系泳動やDNA用の泳動バッファー
価格 ¥5,000

試薬「ATTO Ez シリーズ」

実験コストダウンをATTO 高性能・高品質試薬で！
詳細はアトー Web サイトをご覧ください



アトー株式会社

生化学・分子生物学・遺伝子工学研究機器 開発/生産/販売/サービス
■本社 〒111-0041 東京都台東区元浅草3-2-2 TEL 03-5827-4861 FAX 03-5827-6647
■大阪支店 〒530-0044 大阪市北区東天満2-8-1 TEL 06-6136-1421 FAX 06-6365-3625
若杉センタービル5F

■URL <http://www.atto.co.jp>

2016.2